

第34回日本作業行動学会

定時社員総会議事録

総会の招集：2024年5月31日（金曜日）

議決手続き：2024年6月6日（木曜日）から2024年6月11日（火曜日）

議決：2024年6月15日（土曜日）17時10分から17時50分

開催場所：岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番11号 じゅうろくプラザ

出席理事 石井 良和、鎌田 樹寛、小林 法一、笹田 哲、鹿田 将隆、篠原 和也
谷村 厚子、村田 和香、本家 寿洋、南 征吾

出席監事 岩瀬 義昭

出席社員数（委任状による者を含む）： 67 名

この議決権数： 67 名

議長：石井 良和

書記：塩崎 章嘉

- | | |
|-------|----------------------|
| 第一号議案 | 2023年度活動報告 |
| 第二号議案 | 2023年度決算報告 |
| 第三号議案 | 2024年度活動計画 |
| 第四号議案 | 論文表彰 |
| 第五号議案 | 人間作業モデル認定セラピスト |
| 第六号議案 | 研究助成 |
| 第七号議案 | 次年度の学術集会 |
| 第八号議案 | 2024年度予算 |
| 第九号議案 | 理事及び監事任期満了に伴う改選に関する件 |

第一号議案 2023 年度活動報告

1 <社員総会>

WEB 上で、2023 年 6 月 2 日に社員総会の招集を、2023 年 6 月 8 日から 2023 年 6 月 13 日に決議の手続きを、2023 年 6 月 17 日の 15 時 30 分から現地（開催場所 福島県福島市栄町 10 番 6 号 福島県立医科大学福島駅前キャンパス）で決議を行った。

2 <学術集会>

2023 年 6 月 17 日（土曜日）と同年 6 月 18 日（日曜日）に現地およびオンライン開催した。

3 <講演会、講習会>

開催はしなかった。

4 <編集委員会・機関誌の発行>

17 論文の新規投稿があり、作業行動研究第 27 巻第 1 号、同第 2 号、同第 3 号、同第 4 号を発行した。毎号につき機関誌「作業行動研究」を 470 冊発刊した。

5 <会員>

現在会員数 442 名（2024 年 5 月 15 日現在）

6 <運営のための会議等>

2023 年 4 月 8 日

社員総会の招集と提案内容について審議をした。

2023 年 4 月 25 日

社員総会の議案事項について審議した。

2023 年 4 月 30 日

表彰論文、機関誌編集委員の組織体制について審議した。

2023 年 5 月 12 日

社員総会議案について審議をした。

2024 年 3 月 4 日

人間作業モデル認定セラピストについて審議した。

7 <事務局>

会員の入退会処理、会費管理、税務管理、機関誌印刷と発送の運営実務を担当した。

8 <人間作業モデル認定セラピスト等>

人間作業モデル認定セラピストの認定条件を「(1) MOHO 講習会 (2 日間) を 2 回、あるいはそれに相当する一日講習会入門と治療の両方の受講等」とする。

→ 以上、異議なく承認された。

第二号議案 2023 年度決算

1 貸借対照表

貸借対照表
(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	5,518,467	流動負債	0
現金及び預金	5,518,467	固定負債	0
固定資産	0	負債合計	0
有形固定資産	0	(純資産の部)	
無形固定資産	0	基金	0
投資その他の資産	0	利益剰余金	
		その他利益剰余金	5,518,467
		(うち当期純剰余金)	△ 300,366
		純資産合計	5,518,467
資産合計	5,518,467	負債・純資産合計	5,518,467

2 損益計算書

損益計算書 (自令和5年4月1日 至令和6年3月31日)

(単位：円)

科目	金額	
(経常損益の部)		
経常収益		
事業収益		
会費等収益	1,904,000	
学術集会参加費等収益	427,040	
受取寄付金	90,000	
	2,421,040	
財務収益		
受取利息	13	
雑収益	18,843	
	18,856	2,439,896
経常費用		
事業費用		
旅費交通費	2,360	
支払助成金	390,000	
諸謝金	402,982	
賃借料	97,600	
印刷製本費	1,432,464	
	2,325,406	
管理費用		
福利厚生費	15,358	
通信費	24,541	
交際費	5,000	
事務委託費	268,400	
消耗品費	19,347	
支払手数料	11,210	
	343,856	
財務費用	0	
		2,669,262
経常利益		△ 229,366
(経常外損益の部)		
経常外収益	0	0
経常外費用	0	0
税引前当期純利益		△ 229,366
法人税、住民税及び事業税	71,000	
法人税等調整額	0	71,000
当期純利益		△ 300,366

監事意見書

一般社団法人 日本作業行動学会
会長 石井 良和 殿

意見書作成日 2024年 5月 8日
一般社団法人 日本作業行動学会

監事 岩瀬 義昭 

私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの当法人の事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

- 1 私は、必要と認めた監査手続きを実施して、財務諸表、領収書等を閲覧調査し、当法人の状況を正しく示しているかどうかについて監査を行いました。
- 2 監査の結果、理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められませんでした。また、財務諸表、領収書等は当法人の状況を正しく示しており、収支状況を適正に表示しているものと認めます。

→ 以上、異議なく承認された。

第三号議案 2024年度活動計画

1 <社員総会>

2024年5月31日に社員総会の招集を、2024年6月6日から2024年6月11日に決議の手続きをWEB上で行い、2024年6月15日の17時10分から現地で決議を行う（開催場所 岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番11号 じゅうろくプラザ）。

2 <学術集会>

第33回日本作業行動学会学術集会（永井貴士会長、日時：2024年6月15日・16日、開催場所 岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番11号 じゅうろくプラザ）を、現地開催とする。

3 <講演会、講習会>

人間作業モデル関連研修会の開催を検討する。

4 <編集委員会・機関誌の発行>

稿論文の査読、機関誌の発刊、オンライン投稿システム、査読システム、投稿論文の種類と内容の検討を行う。

機関誌「作業行動研究」第28巻第1号、同2号、同3号、同4号の発行を行う。各巻の発刊部数は470部とする。

5 <会員>

会員の入会を促進する。

6 <運営のための会議>

運営にあたる会議（2024年4月12日、同年5月2日、同年5月22日）を開催する。

7 <事務局>

会の運営の実務を担当する。

→ 以上、異議なく承認された。

第四号議案 論文表彰

理事会に一任し、結果は本人に通知するとともに、ホームページ上で発表する。
なお、今回の表彰は、以下の通り、編集委員会の推薦を受けて、理事会で決議された。

【研究論文】

- ・重田優子・他：回復期リハビリテーション病棟退院後の男性脳卒中者が経験した社会参加のプロセス. 27 巻 3 号 p159-168
- ・佐々木剛・他：作業に関する自己評価・短縮版（Occupational Self-Assessment-Short Form）の信頼性と妥当性の検討. 27 巻 3 号 p150-158

【事例報告】

- ・馬場順子・他：自宅に準ひきこもり状態であった統合失調症の男性への自律生活支援—8050 問題に対する人間作業モデルに基づく支援の有用性—. 27 巻 2 号 p120-128

→ 以上、異議なく承認された。

第五号議案 人間作業モデル認定セラピスト

理事会に一任し、結果は本人に通知するとともに、ホームページ上で発表する。
なお、第 34 回社員総会で認定を受ける者は以下の会員である。

- ・武山雅代氏 （愛全病院）
- ・江端健治氏 （愛全病院）
- ・兼田聖那氏 （竹の塚脳神経リハビリテーション病院）

→ 以上、異議なく承認された。

第六号議案 研究助成

理事会に一任し、結果は本人に通知するとともに、ホームページ上で発表する。
2023 年度申請者はなかった。

→ 以上、異議なく承認された。

第七号議案 次年度の学術集会

大会長は、小林法一氏とし、東京都立大学において現地開催を計画する。

→ 以上、異議なく承認された。

第八号議案 2024 年度予算

1 2024 年度予算案

2024年度（令和6年度）予算案
（自令和6年4月1日 至令和7年3月31日）

（単位：円）

科 目	前年度決算額	当年度予算額	差 額	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入				
会費等収入	1,904,000	2,011,000	107,000	会員の91%の納入として算出
学術集会参加費等収入	427,040	600,000	172,960	参加費@6,000×100名で算出
会費収入計	2,331,040	2,611,000	279,960	
②雑収入				
受取利息収入	13	13	0	
雑収益	18,843	19,000	157	
受取寄付金	90,000	120,000	30,000	
雑収入計	108,856	139,013	30,157	
事業活動収入合計	2,439,896	2,750,013	310,117	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
旅費交通費	2,360	120,000	117,640	
会場費	97,600	403,000	305,400	
支払助成金	390,000	90,000	-300,000	論文表彰@30,000×3名
消耗品費	0	10,000	10,000	
諸謝金	402,982	150,000	-252,982	
印刷製本費	1,432,464	1,432,000	-464	
事業費支出計	2,325,406	2,205,000	-120,406	
②管理費支出				
通信費	24,541	25,000	459	
福利厚生費	15,358	15,000	-358	
交際費	5,000	5,000	0	
事務委託費	268,400	339,400	71,000	
消耗品費	19,347	19,000	-347	
支払手数料	11,210	11,000	-210	
管理費支出計	343,856	414,400	70,544	
事業活動支出合計	2,669,262	2,619,400	-49,862	
事業活動収支差額	-229,366	130,613	359,979	
II 法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0	
当期収支差額	-300,366	59,613	359,979	
前期繰越収支差額	5,518,467	5,218,101	-300,366	
次期繰越収支差額	5,218,101	5,277,714	59,613	

→ 以上、異議なく承認された。

第九号議案 役員改選

議長は、理事及び監事の全員が本定時社員総会の終結と同時に任期満了し退任することになるので、その改選の必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席社員中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、議長は下記のとおり指名した。議場も満場異議なくこれを承認したので、下記のとおり選任のことに可決確定した。なお、被選任者は、本会において席上その就任を承諾した。

理事

重任

石井 良和、鎌田 樹寛、小林 法一、小林 隆司、笹田 哲
鹿田 将隆、篠原 和也、鈴木 憲雄、竹原 敦、谷村 厚子
村田 和香 (五十音順)

新任

本家 寿洋、
南 征吾、

監事

重任 岩瀬 義昭

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後 17 時 50 分閉会した。

以上のとおり、相違がないことを証明する。

議事録署名人

永井 貴士 

議事録署名人

建石 光貴 